



北見市内も平年より早いサクラの開花とともに、行楽や屋外スポーツの絶好なシーズンを迎えました



2026
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門

北見商工会議所は、「健康経営優良法人」の認定を受け、会員事業所の「健康経営」を推進しています

2026年 5月号
隔月発行No. 184

CONTENTS

- 第226回通常議員総会開催
- 令和8年度事業計画大綱・事業実施項目
- 事業継続力強化計画認定
- 当所の「My 人権宣言」
- 市長への要望活動実施
- 景気動向・賃金改定に関する調査結果
- 職員の服装に「オフィスカジュアル」導入

8年度事業計画・各会計予算案承認

第340回常議員会・第226回通常議員総会



第226回通常議員総会が3月23日、60人の出席によりホテル黒部で開かれました。この中で、第340回常議員会（3/9）での議決を得た令和8年度事業計画・各会計収支予算案などが承認されました。同事業計画では、新規項目も盛り込み、会員事業所の「稼ぐ力」の強化を図ることにしています。



通常議員総会で、あいさつを述べる舛川誠会頭

令和8年度事業計画 大綱

～稼ぐ力の強化による企業の維持・存続～

第2次高市政権の「責任ある積極財政」を基盤に、わが国経済は「デマンドプル型インフレ」への移行を最重要課題としています。人口減少等の構造的課題に対し、国はDX・GXやICT化への戦略的投資を強力に支援し、企業の「稼ぐ力」の強化を後押ししています。併せて、円滑な価格転嫁やサプライチェーンの環境整備により持続的な賃上げを実現し、経済安全保障の観点からも国内投資を促進。企業の成長、賃上げ、消費拡大が連鎖する「経済の好循環」の確立を目指す方針が示されています。

しかしながら地域においては、物価上昇に賃金上昇が追い付かず厳しい状況が続いており、加えて人口減少と高齢化、若年者の流出による人手不足や地域内市場の縮小に対する不安等、会員企業から多くの声が寄せられております。

こうしたことから、令和8年度では、事業者の声に耳を傾け、地域企業の課題に対する経営支援を強化し、企業における「稼ぐ力」の強化に取り組んで参ります。企業が持続的な成長を実現するためには、「変革」に挑み、「付加価値」と「生産性」を向上させ、「稼ぐ力」を強化することが不可欠であり、新分野進出、AIを活用したDX化、GX推進、域外・海外展開等に挑戦する企業をバックアップすると共に、AI活用による会議所業務の効率化を図り、その取組みを企業にフィードバックして参ります。

深刻化している人手不足への対応では、学生の就職活動がネットを介したものに様変わりし「地元企業を知らな

い・分からない」といった声が多く聞かれることから、教育機関や学校との連携を強化し、企業による出前講座や企業見学会等を行い、地域の学生・子ども達に地元企業の認知度を高め、採用につなげると共に、近年増加している外国人材の採用・雇用環境の整備にも注力を図って参ります。

企業の維持・存続では、事業を断念する会員企業が増加しており、北見ビジネス総合サポートセンター（ビズサポ北見）を中心に、北海道事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、後継者に悩む事業者に対するマッチング支援等を実施し、事業承継を進めると共に、北見市ははじめ市内支援機関・教育機関と連携し、創業を後押しして参ります。

再開発事業では、本年が事業完了に向けた最終年度となり、高齢者福祉施設・交流広場・駐車場の整備が進められますので、引き続き事業施工者と連携を図り、事業推進に協力して参ります。

また、北見市では昨年からの財政健全化アクションプランを進めており、1年が経過致します。当所においても企業版ふるさと納税、ふるさと納税やネーミングライツ等、歳入増に協力いたしておりますが、これまでの1年の取組みの検証・確認を行っていただき次のアクションプランの実施に活かしていただくよう要請して参ります。

商工会議所は地域唯一の総合経済団体として、企業の成長・自己変革に対する挑戦を後押しすべく各関係機関と連携すると共に、日本商工会議所・北海道商工会議所連合会及び全国各地の商工会議所のネットワークを活用し、地域の発展・明るい未来の創出のため諸事業を推進して参ります。



当所表彰・表彰伝達（敬称略）

令和7年度北見商工会議所表彰

前常議員 坂井 浩、中村寿志、久島和俊
前監事 小澤實之郎
前議員 後藤康男、船橋賢二（以上退任）

日本商工会議所表彰（伝達）

前常議員 坂井 浩、中村寿志、久島和俊
前監事 小澤實之郎
前議員 船橋賢二（以上退任）
総務部総務課総務係長 大野 縁（40年）
地域振興部企画振興課企画振興係 池亀由基（10年）

令和7年度北海道商工会議所連合会表彰（伝達）

前常議員 坂井 浩、中村寿志、久島和俊
前監事 小澤實之郎
（以上退任）

舛川誠会頭は、冒頭のあいさつで、海外の戦争や物価高など経済環境、人出不足や賃上げなど課題に触れたあと、令和8年度の会議所運営について、事業計画（大綱）の柱に位置づけている「稼ぐ力」の強化に向けて、「DXや生成AIの企業での活用を促進する取り組みをしっかりと進めていきたい」と抱負を述べました。さらに、新規項目の「役員・議員による入会勧奨」（目標1700社）、新設の会員拡大委員会設置の理由に関して、現会員数が約1600社と前年同月比約100社減少している現状を説明するとともに、「会員を1700社に戻し、組織と財政の強化を図っていききたい」と協力を呼びかけました。また、事務局職員の服装の「オフイスカジュアル」（通年のノーネクタイなどの軽装）の4月からの導入に触れ理解を求めました。

綱、事業実施項目、主要会計収支予算は、本誌1〜4頁をご覧ください。令和8年度は、新規項目として、①北見市財政健全化計画アクションプランの実施にかかわる要望、②各種セミナー講師の企業派遣支援、③夜間個別相談会の実施、④市内商業施設との連携による地域内販路拡大の実施、⑤役員・議員による入会勧奨（目標1700社）、会議所のAI活用推進などに取り組みます。令和8年度の一般会計をはじめ、9会計の総額は、前年度を1110万6000円上回る4億6625万4000円となっています。議決事項では、同事業計画、予算のほか、当所の就業規則・育児介護休業規程の改正案が承認されました。報告事項として、日本商工会議所と北海道商工会議所連合会の通常会員総会（3月）、当所の部会・委員会の開催状況が報告されました。

第340回常議員会では、これらのほか、8年度経営安定特別相談事業「商工調停士」の選任、第104回東北北海道商工会議所連絡協議会（5月、網走）への提出議案、新会員加入が承認されました。

辻市長による市政報告会 令和7年度当所表彰



財政健全化、8年度予算を説明する辻市長

議員総会終了後の市政報告会では辻直孝市長が市の財政健全化計画の取り組み状況と8年度当初予算の概要を説明、「市長としてこの難局から目をそむけることなく将来を見据えた判断を積み重ねながら必要な改革に全力で取り組んでいく」と抱負。また、議員総会に先立ち、7年度当所表彰、日商・道商連表彰の伝達が行われました。これら3団体の表彰を受けた小澤實之郎前監事Ⅱ写真上Ⅱは昭和46年から議員、平成13年から監事を務め昨秋、任期満了により退任。長年にわたり当所の運営・発展に尽力いただきました。（担当 総務部、地域振興部）

令和8年度主要会計収支予算総括表 （単位：千円、△印：減）

会計区分	収 入			支 出		
	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減 (△)
一般会計	91,828	84,209	7,619	91,828	84,209	7,619
委託事業特別会計	33,119	37,217	△ 4,098	33,119	37,217	△ 4,098
中小・小規模企業支援事業特別会計	58,297	51,761	6,536	58,297	51,761	6,536
経済センター管理特別会計	22,431	18,772	3,659	22,431	18,772	3,659
特定退職金共済事業特別会計	191,907	193,073	△ 1,166	191,907	193,073	△ 1,166
まちなか賑わい創出事業特別会計	4,828	4,622	206	4,828	4,622	206
北見ビジネス総合サポートセンター特別会計	6,500	6,540	△ 40	6,500	6,540	△ 40



- 7) 事業承継相談体制の強化
 - ①後継者に悩む事業者と創業希望者とのマッチング支援の実施
 - ②事業承継セミナー・個別相談会の開催
 - ③北海道事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による支援の推進
 - ④事業承継相談室の設置(月2回)
- 8) 北見市中小企業振興プランに基づく施策推進への協力
- 9) 販路拡大支援
 - ①地域内外における展示会・商談会への出店支援
 - ・市内商業施設との連携による地域内販路拡大の実施 ※
 - ・域内事業者による展示会・即売会の開催
 - ・地産地消フェスタ、道北地域連携駅マルシェ、インフォメーションバザール、スーパーマーケットトレードショー等への出展支援
 - ・小規模事業者に対するITツール活用によるDX化支援の実施
 - ②農林水産商工等連携及び地域資源の活用による事業展開支援
 - ③ICT(情報通信技術)・メディア等の活用による情報発信及び輸出等支援
- (3) 人材確保・人材育成の支援
 - 1) 大学生・高等技術専門学院訓練生・専門学生・高校生に対する地元企業への就職支援及び就業意識の醸成
 - ①北見市内で開催される企業説明会等への協力
 - ②就職支援サイトの紹介および登録等の支援
 - ③企業と道内大学キャリアサポートセンターとの連携
 - ④地元企業就業体験・見学ツアー実施
 - ⑤インターンシップを実践する企業の取組み支援
 - ⑥出張型企業説明会の実施
 - 2) UIJターン(移住・定住)促進事業への協力
 - ①UIJターン希望者に対する相談、情報の提供
 - ②移住希望者と地元企業とのマッチング支援
 - 3) 外部(各分野で専門性を有する)人材の活用支援
 - ①地元企業と人材のマッチング支援の実施
 - 4) 北見市若者就活支援センター等各種就労支援機関との連携
 - ①人材確保に取り組む企業情報の発信(KITAMI WORKSの登録活用支援)
 - 5) 外国人労働者の雇用に関する相談窓口設置
 - 6) 各種検定試験の活用による技術・技能の向上
- (4) 北海道中小企業総合支援センター等関係機関施策を活用した経営支援
 - 1) 専門家による相談会等の実施

4. 産業振興の推進

- (1) 北見ビジネス総合サポートセンター(ビズサポ北見)事業及び産学官連携の推進
 - 1) 北見市における創業支援事業計画に基づく創業・起業サポート事業の実施
 - 2) 地域中小企業のDX導入に向けた支援の実施と事業化を目指すプロジェクトの発掘と支援
 - 3) 北見工業大学学術推進機構との連携による共同研究、事業化等への支援
 - 4) 北海道知的財産情報センター事業への協力
 - 5) 北海道事業承継・引継ぎ支援センター事業への協力
 - 6) 北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学との連携強化
 - 7) 北見工業技術センター、オホーツク圏地域食品加工技術センターなど支援機関との連携
 - 8) 教育、金融機関等と連携したビジネススクールの実施(再掲)
- (2) DXによる生産性向上支援
 - 1) AI・ロボット導入支援の実施
- (3) 域外からの進出企業との連携

- 1) 進出企業視察と懇談会等の開催
- 2) サテライトオフィス利用企業・人材との連携推進
- (4) 北見地域の観光振興・交流人口拡大への取組み
 - 1) 「北見市観光推進プロジェクト」事業推進に対する協力
 - 2) 北見ぼんちまつり・ホワイトイルミネーション2026等の実施及び各種イベントへの協力
- (5) 環境経営等の推進
 - 1) カーボンニュートラル社会に対応した環境経営(脱炭素経営)の推進(省エネ促進支援)
 - ①事業所における二酸化炭素排出量の見える化の推進
 - 2) GX(グリーントランスフォーメーション)へ積極的に取り組む企業支援強化
 - ①GXに関するセミナー・説明会の開催及び事例紹介
 - ②環境経営に資する導入コスト低減等に関する支援(専門家派遣等の活用)
 - 3) 容器包装リサイクル制度など各種リサイクル制度の周知

5. 商工会議所の円滑な運営および基盤強化

- (1) 組織・財政基盤および業務改善の推進
 - 1) 会員増強の促進
 - ①役員・議員による入会勧奨(1,700社を目標に推進)※
 - 2) 委員会、部会の活性化と出席率の向上
 - ①Web(ネット)・ペーパーレス会議の実施
 - 3) 自主財源の確保
 - ①ミニ共済、特定退職金共済制度、各種保険制度の加入促進
 - ②テナント運営及び貸会議室利用の促進
 - 4) DX化による業務改善の推進
 - ①AIの活用推進 ※
 - ②入会申込のWEB化推進 ※
- (2) 会員交流事業の実施
 - 1) 部会内会員交流会
 - 2) 会員親睦交流事業
- (3) 商工会議所活動を広く周知するための広報活動の強化
 - 1) 商工会議所所報の充実(デジタル版の推進)、ホームページ・Eメール通信による組織・活動の情報発信
 - 2) 商工会議所事業を「見える化」するSNS及び動画の活用
- (4) 会員サービス事業の充実・強化
 - 1) 貸会議室利用の促進
 - 2) 会員事業所永年勤続従業員表彰の実施
 - 3) 新年交礼会の実施
 - 4) 福利厚生制度の推進
 - ①経営者、従業員等の定期健康診断及びがん・生活習慣病検診の実施
 - ②各種共済制度・個人保険の加入促進
 - ③がんリスク検査の実施
 - 5) 労働保険事務組合の運営
 - 6) 所報「きたみ」チラシ同封サービス(商い情報交流便)の実施
- (5) 全国商工会議所観光振興大会2026 in 北海道の運営協力 ※
(日程: 6月2~4日 開催場所: 札幌・登別・旭川・釧路)
- (6) 関係商工会議所等との連携
 - 1) 日本商工会議所・北海道商工会議所連合会・東北海道商工会議所連絡協議会・オホーツク商工会議所協議会との連携
 - 2) 姉妹商工会議所高知商工会議所との交流促進
 - 3) 議員会・北商クラブ・女性会・青年部の活動に対する支援
 - 4) 外郭団体等の運営に対する支援

染み抜き 今まであきらめて
いませんか?

しみ抜き名人の紹介

成中 健二
●1級染色技能士0009号
●不入流師範代190号

●和服 ●洋服
●京あらい
インターネットでご覧ください。

株式会社 **成中クリーニング**
本社工場 ☎0157-36-4321
0120-450-490
成中クリーニング 検索

HACCP オホーツク管内唯一 精米 HACCP 認定工場

安心・安全を食卓へ

～ 営業品目 ～
米穀・配合飼料・損害保険・火災共済
燃料・食料品・酒類・たばこ

株式会社 **ほくべい**

本社 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7301
本社営業課 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7308
精米工場 北見市桜町3丁目29-3 TEL(0157)24-6060
紋別支店 紋別市港滑町2丁目21-1 TEL(0158)23-2147
網走支店 網走市新町3丁目6-26 TEL(0152)43-4355

ホームページ <https://hokubei.co.jp/>

税理士法人
中央総合会計北見

税理士 井内 敏樹
税理士 西村 純一

北見市北3条東2丁目
電話(0157)24-8866
FAX(0157)24-6108

1. 政策提言、要望活動の積極的な展開

- (1) 国・道・北見市・関係機関に対する要望活動
 - 1) 北見市財政健全化計画アクションプランの実施に関わる要望 ※
 - ①アクションプラン実施における事業年度ごとの検証・確認
 - ②検証・確認に基づく翌年度アクションプランの実施
 - 2) 経済活性化対策、中小・小規模企業振興に関わる要望
 - ①物価高騰対策の推進と経営支援の実施
 - ②中小・小規模事業者の資金繰り支援のための金融対策の充実
 - ③第3期北見市地方創生総合戦略に基づく効果的な事業の実施
 - ・人口減少対策の推進
 - ・産業、雇用の創出と担い手の確保、人材育成
 - ・創業促進、事業承継対策の推進
 - ④公共工事の地元企業優先発注の確保
 - ⑤地域経済活性化に向けた取組みの推進
 - ・次世代半導体関連産業の集積に伴う地域経済の活性化
 - ⑥賃上げ環境の整備に向けた支援の強化
 - 3) 都市整備に関わる要望
 - ①北見市中央大通道地区第一種市街地再開発事業への協力と支援
 - ②北見市立地適正化計画における施策の推進
 - 4) 地域医療の充実・強化に関わる要望
 - ①地域医療及び救急医療体制の維持・充実
 - 5) 道路整備に関わる要望
 - ①道路整備に必要な予算の確保
 - ②北海道横断自動車道の整備促進
 - ・「端野高野道路」の整備促進
 - ・「足寄一陸別小別」間の整備促進
 - ③高規格道路「遠軽北見道路」の早期整備
 - ・「生田原道路」の整備促進
 - ・「北陽一端野」間の計画段階評価の早期着手
 - ・「豊里一端穂」間及び「大成一栃木」間の調査促進
 - ④国道・道道の早期整備 ※
 - ・一般国道39号交通安全対策の推進
 - ・北見環状線「南岸通」の整備促進
 - ・北見常呂線道路改良事業の整備促進
 - ・網走端野線（緋牛内インター線）の早期着手
 - ⑤冬期間の車道、歩道の除排雪の徹底及び公共交通機関への速やかな除排雪計画共有
 - 6) 防災対策の強化に関わる要望
 - ①災害に強い道路等基盤整備及び治水事業の推進
 - 7) 空港・鉄道及び地元公共交通機関と物流体制の維持・確保に関わる要望
 - ①女満別空港の就航体制の充実及び利便性向上
 - ・運航、就航体制の充実及び機材の大型化
 - ・道内空港間との新規路線開設及び現行運航便の拡充
 - ・女満別空港と各観光地を結ぶ二次交通のインフラ整備
 - ・季節運航路線の通年運航化
 - ・LCCの誘致拡充
 - ・国際チャーター便の誘致並びにC I Q施設の整備と職員の常駐配置
 - ②J R石北本線の維持・存続
 - ・維持及び存続に向けた利用促進の啓蒙・啓発
 - ・運行体制の強化及び安全の確保
 - ③北海道新幹線高速化に伴う鉄道貨物輸送の維持と新たな技術開発の推進
 - ④安定かつ効率的な道内物流体制の維持・確保
 - ⑤地元公共交通機関の維持・存続
 - 8) 観光振興に関わる要望
 - ①観光及び地域交流拠点施設の整備と調査実施
 - ②スポーツ合宿誘致と受入施設の整備促進

- ③カーリング・アニメコンテンツ等を活用した観光振興の推進
- ④北見をハブ（核）とした新たな観光振興の推進
- (2) 中小・小規模企業に関わる税制改正の要望
- (3) 部会、委員会による意見活動の推進

2. 賑わいと活力あふれる街づくりの推進

- (1) 中心市街地活性化の推進
 - 1) 北見市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業の継続的推進
 - ①北見市中央大通道地区第一種市街地再開発事業への協力
 - ・交流広場の利活用に向けた支援・協力
 - ②空き店舗対策事業の実施
 - ・まちななかSHOW10の運営
 - 2) 北見市中心市街地活性化協議会及び同運営委員会の運営
 - 3) 中心市街地の魅力向上と賑わい創出支援
 - ①中心商店街・コミュニティプラザ「パラボ」並びにバラきたKidsとの連携事業の実施
 - ・街あるき事業の実施
 - ②「きたみde街コン」事業等の実施
 - ③ホワイトイルミネーション2026と連動したイルミネーション事業の実施
- (2) 「株式会社まちづくり北見」への運営協力

3. 中小・小規模企業の経営基盤及び環境整備の推進

- (1) 物価高騰等に関わる経営支援の実施
 - ①各種支援施策の活用と事業強化支援
 - ②「パートナーシップ構築宣言」の登録・取組促進
- (2) 中小・小規模事業者に対する伴走支援の実施
 - 1) 窓口・巡回相談の強化
 - 2) 地域の需要動向調査
 - ①景気動向等各種調査の実施
 - ②中小企業振興委員連絡会議による情報収集
 - ③需要情報交換会議による情報の共有
 - 3) 経営計画に基づく経営改善支援
 - ①多様なニーズに対応した各種セミナーの開催とセミナー講師の企業派遣支援 ※
 - ②専門家による個別相談の実施
 - ③夜間個別相談会の実施 ※
 - ④事業継続力強化計画及びBCPの策定支援
 - ⑤デジタル技術を活用した生産性向上支援
 - ⑥経営分析、事業計画の作成支援
 - ・経営基盤システム（Bizミル）、商業分析システムMienaを活用した経営支援の実施
 - ・小規模事業者持続化補助金等を活用する事業者に対する事業計画作成支援
 - ⑦働き方改革関連法の適切な運用支援
 - ⑧健康経営の推進
 - ・健康経営セミナーの開催及び啓発普及
 - 4) 金融支援
 - ①小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）制度の利用促進
 - ②政府系金融機関、北海道並びに北見市融資制度などの円滑な斡旋
 - 5) 税務支援
 - ①記帳指導及び会計業務の改善・導入支援
 - 6) 創業・起業支援
 - ①創業・起業入門編及び実務編セミナーの開催とフォローアップ強化
 - ・巡回による開業後の経営継続支援の実施
 - ②創業者・創業希望者情報交換会の開催
 - ③教育、金融機関等と連携したビジネススクールの実施

オホーツクの元気を全力応援！

- | | | |
|---------------------------|-------------------------------------|---------------------------|
| ✓ 専門家無料経営相談
原則第2・第4月曜日 | ✓ 小規模企業共済
経営者の退職金制度 | ✓ 専門家の長期派遣
経営課題を根本から解決 |
| ✓ 経営セーフティ共済
連鎖倒産防止制度 | ✓ 海外展開支援
現地視察、商談、
計画ブラッシュアップ等 | ✓ 人材育成
中小企業大学校 旭川校 |

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
北見経済センタービル5階 担当：松田
TEL：0157(57)5677 FAX：0157(57)5688



桑原電工
桑原冷熱
桑原電装

www.kuwabara-net.com



当所の事業継続力強化支援計画（第2期）が認定 地域の災害リスクに「感染症、サイバー攻撃など」を追加

小規模事業者支援法に基づき、当所が北見市と連携し作成した「事業継続力強化支援計画」（第2期、令8・4（13・3）が3月18日、道に認定されました。

近年、自然災害が頻発化・激甚化し、中小企業・小規模事業者の事業活動の継続に支障をきたす事態が生じている中、さまざまなリスクに備え事業の継続力を高めるための計画で、1期計画（令3・4（8・3））に続くもの。

第2期計画の「事業継続力強化支援

事業の目標」では、現状の地域の災害リスクに洪水、地震などのほか、「感染症、サイバー攻撃など」を追加しました。課題と対策を明らかにするとともに、成果目標（事業継続力強化計画策定事業者20社）と実施目標（セミナー、巡回周知、情報交換等）を掲げました。

小規模事業者に対する「事業継続力強化支援事業」の内容では、事前の対策（取り組み状況の把握、事業継続力強化支援、フォローアップ、訓練の実施等）、発災後の対策（応急対策の実施可否の確認、応急対策の方針決定等）、発災時の指示命令系統・連絡体制、応急対策時の支援、復興支援などを盛り込みました。

当所では、令和3年以降、BCP策定セミナーの開催、BCP・DX個別相談窓口の設置、事業継続力強化セミナー、事業者の事業継続力強化計画作成支援などを重ねているほか、市と災害時避難所活用協定締結など関係機関との連携を深めています。

今後、同計画に基づき、事前対策の周知、連携体制の推進、職員の育成などに取り組みます。

（担当 古川佳佑）

【伴走型小規模事業者支援推進事業】

事業継続力強化計画セミナー 災害後の事業継続を考える90分

「災害後のたて直しの時間が、会社存続を左右する！！」
今年7月、カムチャツカ半島沖の地震による津波警報が北海道沿岸にも影響を及ぼしました。また、九州では霧島山の火山活動や記録的な大雨による浸水被害が相次ぎ、事業活動の停止を余儀なくされた企業も少なくありません。災害はいつ、どこで、どんな形で襲ってくるかわかりません。しかし、備えることはできます。

本セミナーでは、災害発生時の対応や緊急事態に強い会社づくりの第一歩を踏み出す方法を、

「BCP（事業継続計画）セミナー」
～事業者を取り巻くリスク～

新型コロナウイルスの感染拡大や突然の自然災害に襲われたときなどのために、あらかじめ事業を止めずに継続していく計画を立てておくことが必要です。BCP（事業継続計画）は、災害に対する備えを事前に行い、災害発生時、困った経営資源の中で損失を抑え、その後の事業の回復力を高める効果があります。単にBCP策定の形式を埋めただけでは、いざという時、実効性のある計画にはなりません。本セミナーでは、事業者が取り進むべき「自社に合ったBCP策定」のポイントを詳しくご説明します。

セミナー
1. 災害は突然
2. 「事業継続力強化計画」の重要性
3. 初めてでも大丈夫
4. 申請書の書き方
5. 災害に備える

セミナーも重ね会員の事業継続力強化を図っています

法務省が推進する

Myじんけん宣言

北見商工会議所



当所は、法務省が推進する「Myじんけん宣言」に賛同し、本年2月に人権尊重に對する決意などを同宣言として表明しました。

この宣言は、企業や団体、個人が人権を尊重する行動をとることを宣言することにより、だれもが人権を尊重し合う社会の実現を目指す取り組みです。

人権はだれにとっても身近で大切なものであり、企業活動のグローバル化が進む中、人権尊重を求める意識が高まっています。その重要性を理解し人権課題に取り組むことは、だれもが人権を尊重し合う社会の実現につながります。

「宣言文」〔北見商工会議所は、地域総合経済団体として、地域の経営者に寄り添いながら、差別やハラスメントのない安全で働きやすい環境を目指し、会員企業とともに、理解促進と意識向上に努めます。地域の多様な人々が互いを認め合い、安心して活躍できる社会の実現に向け、すべての人の人権が尊重される地域づくりに取り組む。〕

（担当 中島沙織）

道なき道を、進み続ける。
信頼を乗せて、どこまでも。

LAND CRUISER "250"

Netz ネットツトヨ北見
本社・マイカーセンター／北見市東三輪3丁目22番地
TEL.(0157) 24-0010
網走店／紋別店／美幌店／遠軽店 https://netz-kitami.jp

HOKUSHIN
New Frontier Spirit.

北辰土建株式会社

取締役会長 鴨下泰久
代表取締役社長 鴨下辰哉

〒090-0030 北海道北見市北10条東4丁目1番地
TEL.(0157)24-8624(代) FAX.(0157) 61-2097
http://www.hokushindoken.co.jp
E-mail:hokushin@cocoa.ocn.ne.jp

ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市卸町 3-7-2
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS

RALSE ラルスマート

FOOD MASTER BASIC

フコハラ

FIRST ファースト



副会頭らとともに要望書を手渡す舩川会頭

市長への要望活動 6分野29項目 新たに、エネルギー価格・物価高騰 観光・地域交流拠点施設の整備への支援求める

舩川誠会頭と副会頭ら役員は4月21日、北見市財政健全化計画及び北見市の総合的経済活性化に関わる要望を辻直孝市長に対して行いました。

同要望は会員事業所の意見や要望をまとめ毎年行われている活動要望項目は、①財政健全化計画アクションプランの実施、②経済活性化対策の推進、③中心市街地等の活性化推進、④中小企業・小規模企業の経営基盤の強化など6分野29項目。

新規項目として、「エネルギー価格・物価高騰に対する支援の実施」、「観光及び地域交流拠点施設の整備に対する支援・協力」が盛り込まれまし

役員・議員改選後初の「春季管内会頭会議」 連絡協への提出議案協議・情報交換

令和8年度春季オホーツク管内商工会議所会頭会議が4月15日、6商工会議所の会頭ら役員26人の出席によりホテル黒部で開かれ=写真=、第104回東北海道商工会議所連絡協議会(5/14、網走)への提出議案を協議・確認しました。

同議案は、「中小・小規模事業者対策の推進」、「外国人材活用に関する対応策」、「補助金制度の柔軟化」(新規)などに関する中小企業振興、運輸観光、地域振興の4分野36項目と「コスト負担の増加と深刻化する人手不足への対応」、「東北海道の産業・生活を守るための物流機能の確保」「GXの推進」などに関する特別提案11の計47(新規3)項目。

昨秋の役員・議員改選後初の同会頭会議。自己紹介・情報交換では、新任・再任の役員が就任あいさつを交え、商工会議所事業や地域情勢を報告。この中で、会員減少や事業継承、人材確保の対策を進めていることや、企業・団体と連携した地域振興の取り組みの紹介ほか、JR石北線の存続や自衛隊駐屯地の存置に向けた連携した活動の必要性などの意見がありました。

(担当 服部 浩司)



た。後者では本年度から徴収の宿泊税等を活用し、中心市街地・市内中心部の観光・地域資源(物産・特産品)を活用した施設整備に係る専門家による調査の実施、同調査に基づく地域交流拠点施設の整備推進・実施を要望しました。

昨年、新規分野となった①ではアクションプラン(令7-9)の2年目であることから、同プラン事業年度ごとの検証・確認に基づく次年度の同プランの実施を求めました。

要望書を手渡した舩川会頭は要望の趣旨、主要項目、服部浩司専務理事は概要について、事業者の厳しい経営環境などを交えて説明しました。

市長は、エネルギー価格・物価高騰

に対する支援について「現在の取り組みを着実に推進し、影響の緩和を図るとともに影響把握に努める。あわせて国に必要な支援措置を要請するとともに状況に応じて適切に対応していきたい」などと回答。

同拠点施設の整備に関して、「宿泊税は観光振興施策に広く充当を予定。施策事業の展開にはマーケティング戦略が重要。戦略的な観光推進の舵取り役として民間主導の組織体制設立に向けた調査・検討を最優先で着手し、得られたデータや戦略に基づき、整備のあり方について中心市街地の活性化推進という視点も合わせて検討を進める考え」などと述べました。

(担当 服部 浩司)

これまで、これからも、
地域とともに。



北見信用金庫



あらためて はじめまして。



株式会社 日専連ニッソクコーポレーション

F090-0042 北見市北2条西3丁目6番地
TEL.0157-66-2000 FAX.0157-24-1109



社会保険労務士業、行政書士業

阪田労務管理事務所

所長 阪田 裕

〒090-0818 北見市本町2丁目2番1号

TEL 0157-23-2852

FAX 0157-61-5778



今年のぼんちまつりは7月17、18の両日を予定 いづれも縁日は中央公園

北見ぼんちまつり実行委員会（委員長 河合昭徳当所副会長）がこのほど、北見経済センタービルで開かれ、第73回ぼんちまつりの開催日や会場、事業概要を固めました。

昨年のぼんちまつりは、雨天の影響により、サンバ北見ばやしこどもカーニバル（こどもサンバ）が中止されましたが、会場への来場者数は11万人を突破しました。舞踊パレードに24団体・1620人、素人縁日に37店が出店、花火大会には約3万人が詰めかけました。

今年もメイン会場を中心商店街とし、期間は7月17日（金）、18日（土）の



大勢の市民が集い盛り上がる屯田大綱引(昨年)

2日間とします。17日は舞踊パレード、屯田大綱引、18日はこどもサンバ、正調よさこい鳴子踊り、ダンスイベント、納涼花火大会（小泉河川敷）を予定。こども縁日は、中央公園を会場に、さまざまな遊びや体験ブースを計画、両日、ぼんち村と素人縁日の各店が銀座通に並びます。

舞踊パレードや屯田大綱引、花火大会など、名物行事は昨年同様の規模を予定。同パレードは一体感を高めるため一部コースの変更を検討しています。

それぞれの内容、タイムスケジュールなど詳細は、今後決定されます。物価高騰などに伴い事業費の増額も見込まれるため、皆さまのご支援・協力をよりしくお願い申し上げます。

（担当 武田卓）

健康経営優良法人2026

北見の認定増え31社・団体 当所会員27社+当所

日本健康会議（健康づくり活動を全国展開している民間団体）は、このほど、「健康経営優良法人2026」を認定しました。北見市内の認定事業所は、前年を6社上回る31社・団体（当所含め）。そのうち当所会員事業所は27社（前年22社）、新規は6社（前年7社）でした。

「健康経営」は、従業員の健康管理・増進を経営的な視点から戦略的に実行する新たな経営手法。健康経営優良法人は、経済産業省が健康経営に係る顕彰制度として、平成28年度に創設された制度です。日本健康会議が同優良法人（大規模法人・中小規模法人）の2部門、前者上位法人「ホワイト500」、後者上位法人「ブライツ500」の冠を付加して認定しています。

健康経営の詳細については、当所総務部（担当 健康経営アドバイザー 中島 沙織）にお問い合わせください。認定された会員事業所は下記の通り。

（株）天内工務店、五十嵐建設（株）、エネルギーサービス北海道（株）、鐘ヶ江建設（株）（新規）、（株）カワムラ、（株）きたみ観光バス、北見信用金庫、（株）北見タイル商会（新規）、北見通運（株）、興和建设（株）（新規）、小林（株）（新規）、三和工業（株）、（株）システムサプライ、住工房ノースリフォーム（株）、（株）スリーエー、（株）セクト、中央防災（株）、（株）富田通商（新規）、（株）富田物流（新規）、（株）中神土木設計事務所、（株）日専連ニックコーポレーション、（株）日本構造会、（株）熱学、ネットヨタ北見（株）、（株）PHYSIT、（株）ベストミント、（有）北栄商事



五十嵐建設株式会社

090-0045 北海道北見市北5条西7丁目24番地
TEL (0157) 24-5145 代表
FAX (0157) 24-5161

KITAMI
PIERSON HOTEL
北見ピアソンホテル



北海道北見市北3条西3丁目
TEL (0157) 25-1000
FAX (0157) 31-1439
E-Mail: pierson@seagreen.ocn.ne.jp



講座等抄録



新入社員研修講座

当所中小企業相談所など主催の「**新入社員研修講座**」(3/16)では、26人(16社)がCLD Labo代表の千里のぞみさんから、心構え、組織の仕組み、ビジネスマナー、接客の基本動作などについて、6時間ほどかけて学びました。

「敬語をつかったコミュニケーション」では、「まず基本を覚えてください。状況や相手によっても変わります。二重敬語には注意を」と、それぞれの事例にあたり、最後は受講者1人1人が例題に答えることで理解を深めました。

また、「名刺交換のルール」として、名刺入れの用意・収める場所から、名



道新就職・転職フェア

刺の持ち方、渡し方、複数の場合の渡す順など説明を聞いたあとは、受講者間で実際に名刺交換を繰り返して、実践に備えました。

(担当 山中みなみ)

北海道新聞北見支社が主催、当所などの共催による「**道新就職・転職フェアinオホーツク 進路研究編**」(3/17)は、昨年に続き2回目で、オホーツク管内の23社・団体が参加しました。

会場のオホーツクJABldg.に会場した高校生や社会人ら約140人に対して、各ブースの担当者が事業や求人、福利厚生の内容などを丁寧に説明。来場者は、就職や転職の参考にしようとして、熱心に聞いたり、質問したりしていました。

(担当 武田卓)

ビズサポ北見 懇切丁寧に支援

当所が運営する「北見ビジネス総合サポートセンター」(北見経済センタービル5階、通称・ビズサポ北見)では専門コーディネーターが経営課題を抱える中小企業経営者を懇切丁寧にサポートしています。

具体的には、創業・起業、事業承継への支援、共同研究・事業化等の推進、企業訪問・相談指導、北海道知的財産情報センター北見サテライト相談事業などを行っています。

ビズサポ北見のフロアには、事業提携先の中小企業

基盤整備機構北海道本部北見オフィスと北海道知的財産情報センター北見サテライト、(公財)北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部が同居しています。

同北見オフィスをはじめ、北見工業大学、金融機関、税務・法務機関と連携して相談案件に応じた専門家の紹介も行っています。

創業・起業から事業の経営に係るさまざまな課題対応など、ビズサポ北見(Tel.57-5677)に気軽にご相談(無料)ください。

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業



■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査 ■データサービス

おかげさまで創業 65年
株式会社 東亜リサーチ

〒090-0046 北見市北6条西5丁目1番地
Tel(0157)23-6288/fax(0157)24-1033
URL: <http://www.toa-research.co.jp>
E-mail: info@toa-research.co.jp

ANZEN GROUP 株式会社 安全

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部
TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部
TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部
TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護のあんせん
TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・紋別営業所・中標津営業所



北見ハッカ通商

KITAMI HAKKA TSUSHO Co.

北見市御町 1-7-3 TEL(0157)66-5655



新執行体制がスタート

青年部の4月例会が14日、会員63人の出席により、「令和8年度伝達式」をテーマとして北見経済センタービルで開かれました。

同例会では、令和6・7年度の活動について、直前会長の堀江雄介さんや前年度各委員長が報告。このあと新会長の佐藤典之さん（北進塗装工業）が所信、新しい各委員長が方針などを発表。これらに込めた思いを共有し、新執行体制（8・9年度）を始動させま

業況D・I値 前年と比べ改善、前期と比べ悪化 業種別では卸売・建設・製造が改善

■令和7年度第Ⅳ四半期の景気動向調査結果

[令和8年4月、市内5業種150社、調査方法:インターネット(Google Forms)・FAX、回答率80.0%]

業況(令和8年1～3月)は、前年と比べて「好転企業」29.2%、「悪化企業」34.2%で、好転企業割合から悪化企業割合を差し引いた「D・I値」(景気動向指数)は△5.0。このD・I値は前年同期比11.5ポイント改善、前期比3.7ポイント改善しました。

業種別の業況D・I値は、卸売業12.5、建設業3.8、製造業△12.0、小売業△14.3、サービス業△17.7。前年同期と比べ、卸売業は34.3、建設業は24.6、製造業は15.3ポイント改善の一方、小売業は10.1、サービス業は11.5ポイント悪化しました。

全業種の来期(4～6月)の見通しは、「好転企業」20.0%、「悪化企業」38.3%でD・I値は△18.3。前年同期と比べ1.8ポイント悪化の見通しとなっています。

経営上の問題点は、全業種でみると、①諸経費増②人材不足③人件費増④得意先減少⑤同業者間の競合という順。前年調査の②③が逆転。建設業と卸売業のトップは「人材不足」。

具体的な業界の問題点として、「価格上昇などにより利益減少。コロナ融資の返済も重荷に」(製造業)、「中東情勢の影響から、さまざまな要因で工事発注控え」(建設業)、「塗料関連の納期遅延・在庫不足」(卸売業)、「DX化の影響により既存商品の流通量が減少」(小売業)、「食材・資材・ランニングコスト全てが値上げの嵐」(サービス業)などのコメントもありました。

令和8年度の賃上げ 約6割が実施(予定)

物価上昇や人手不足を背景に中小企業の賃上げに関心が高まる中、市内事業者の状況把握のため、同景気動向調査に付帯して「賃金改定に関する調査」を実施しました(回答120社)。

令和8年度の賃上げについて、「実施する(予定含む、以下同)」企業は57.5%(69社)。業種別では、建設業73.1%、卸売業66.6%、小売業57.2%、製造業52.0%、サービス業29.4%。「現時点で未定」は35.0%、「見送る」は7.5%でした。

賃上げ理由として「前向きな賃上げ(業績が好調・改善のため実施)」は20.8%、「防衛的賃上げ(業績の改善が見られないが実施)」は36.7%。業種別では「前向き」トップが小売業の50.0%、「防衛的」トップが製造業の76.9%など差が見られました。

賃上げ率は、「5%以上」「2%以上3%未満」「1%以上2%未満」がそれぞれ21.7%(15社)、「3%以上4%未満」18.9%、「4%以上5%未満」16.0%となっています。

また、令和8年度の賞与・一時金について、「昨年度並みに支給」が32.4%(39社)で最多、次いで「現時点で未定」24.2%、「支給するが水準は未定」22.5%、「昨年度を上回る水準」9.2%、「昨年度を下回る水準」7.5%、「支給しない」4.2%となっています。(担当 瀧口花帆)

した。

昨年の臨時総会で承認された新役員(理事を除く)は以下の通り(敬称略)。(担当 武田 卓)

▼会長 佐藤典之▼副会長 吉岡俊英、我妻健児、齊藤孝治郎、高野昌明、福地貴弘▼専務理事 中本典孝▼常務理事 下山 亮

女性会 定時総会

8年度事業計画などを承認

女性会の定時会員総会が4月20日、28人の出席によりホテル黒部で開かれ

ました。

新年度の抱負を交えた近藤千鶴会長のあいさつのもと、議案審議に入り、令和7年度事業・収支決算報告に続き、8年度事業計画・収支予算案がそれぞれ承認されました。

8年度事業計画では、研修・親睦・総務広報の3部会などの事業活動を盛り込み、相互に啓発・親睦を図り、女性の地位向上、地域経済の振興に努めることにしています。(担当 池亀由基)

不動産賃貸・管理・売買・建築

セクト

本店
北見市とん田東町404番地
賃貸営業部/売買営業部/建築部
TEL 0157 23-2103

賃貸営業部/売買営業部/総務部
TEL 0157 23-2183

美幌店
美幌町稲美90番地96
TEL 0152 73-3000

いい部屋ネット北見店
北見市高栄東町1丁目11番2号
TEL 0157 23-8126

網走店
網走市駒場北5丁目83番地1
TEL 0152 67-8630

営業時間 / 10:00～18:00
[定休日 / 水曜日・第3火曜日
宅地建物取引業 北海道知事 才木 (6) 第292号
賃貸住宅管理業 国土交通大臣(2)第2708号]

<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索

株式会社 小柳中央堂

<https://www.koyanagi-net.co.jp/>

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
TEL: 0157(36)7111(代)
FAX: 0157(36)7333

北見の「食」を元気に、豊かに、そして美味しく

回転寿司 トリトン

TORITON

三輪店 北見市東三輪4丁目12番地
夕陽ヶ丘店 北見市美芳町2丁目5番1
遠軽店 遠軽町大通り北7丁目80

会員の皆さまへ

特定商工業者の登録に同意願います

令和8年度から9年度までの特定商工業者としての登録負担金の徴収にあたり、引き続き同意をお願いいたします。当所は知事の認可を受け、法定台帳の作成、登録負担金(管理および運用経費)の徴収を行っています。

負担金は、資本金、払込済み出資金300万円以上または常時使用する従業員数が20人(商業・サービス業5人)以上の法人・個人に対し、年額15000円となっております。

当所会員の場合は会費に同負担金が含まれているため徴収しません。登録には同意が必要です。6月15日(月)までにご回答がない場合は、同意を得たものとさせていただきますので、ご了承ください。異議がありましたら同日までに文書で当所宛てにお申し出ください。

不明な点は、当所総務課にお問い合わせください。(TEL23-4111)。

第76回永年勤続従業員表彰

6月24日、北見経済センタービル

当所は第76回会員事業所永年勤続従業員表彰式を6月24日午後6時から北見経済センタービル5階で行います。

表彰は、勤続50年、40年、30年、20年、10年。北見市外の支店、営業所などに勤務している従業員も対象となります。

(担当 大野 緑)

職員の服装に

「オフィスカジュアル」導入

当所では、職員の服装について、令和8年4月から通年での「オフィスカジュアル(フーネクターなどの軽装)」を導入しました。

従前、夏季を中心に環境負荷の低減を目的に「クールビズ」などを実施していましたが、さらなる業務効率の向上と、多様な価値観や働き方に対応した職場環境の構築を図ることとしました。

た。

環境に配慮した働き方を意識するとともに、違和感や奇異感を与えない服装を基本ルールとして、公式な会議や行事では、ふさわしい服装を着用します。この取り組みへのご理解ご協力をお願い申し上げます。

(担当 総務部)

北見商工会議所事務局人事

(4/1、カツコ内前職)

・総務部総務課総務係 山中みなみ(地域振興部企画振興課企画振興係)

・参事(嘱託職員) 大野 緑(総務部総務課総務係長)

〈退職〉

・パート職員 池田嘉孝

新入会員紹介

(入会日 2/16~4/20)

- **バーテンダー振興協会北見** (黒田大城さん、北5条西3丁目1-2銀座ソーシャルビル2階サバパー、飲料及びバーテンダーとしての協会)
- **榊林産業** (林正男さん、東相内町651-62、解体工事業)
- **フォーシーズンズ榊北見支社** (松浦世裕さん、北見市北4条東8丁目1-7-108、屋台村の運営及び飲食店営業)
- **訪問美容Kuu** (山腰明美さん、美山町南8丁目45-100、施設・自宅への訪問美容施術(カット・パーマ等))
- **Papillon** (三瓶あみさん、美芳町10丁目4-19アルピオンII101、美容業)
- **北見調熱榊** (寺島武さん、双葉町1丁目1-21、管工事・空調設備工事業)
- **榊アイセンター北見支店** (松本武さん、北2条西2丁目8、システムソリューション・クラウドインテグレーション・先端技術研究開発)
- **合同会社BDM-Blue Daisy Marriage** (大西卓さん、本町4丁目10-20、結婚相談所)
- **常盤塗装工業** (橋口奉正さん、常盤町4丁目16-7、塗装)
- **榊北海道自動車共販** (佐久間賢さん、桜町3丁目57、自動車販売・自動車整備)
- **キタノタミ** (我妻健児さん、北4条西2丁目16、飲食店・マーケティングコンサルティング)

ご入会ありがとうございます

おいしくてためになる
お菓子づくりを



野菜のタネと資材

株式会社 サン園芸

代表取締役社長 戸田 洋平

北見市東相内町121-8

TEL(0157)36-3358 FAX(0157)36-8379

ガーデニングハウス 北見市中の島町1-1-8
四季倶楽部 JAきたみらい内
TEL(0157)57-1087
FAX(0157)57-1086



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
科学機器・理化学器・器具・工業薬品
上記機器類の据付・メンテナンス

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
https://ohtsuki-r.co.jp

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部 札幌営業部



会員紹介

会員増強運動中!
～非会員に入会をお勧めください～

地域に根ざしたシステム開発、KITAMI BASEの運営 (株) アイエンター北見支店



IT企業の(株)アイエンター(本社・東京、平成16年設立)は市の誘致企業として、北見に平成28年テレワークの滞在拠点、令和3年支店を開設。4年には開所したコワーキングスペース「KITAMI BASE」=写真=に同支店を移転。この間、同社はICT環境を活用した地方創生に係る市との連携協定を踏まえ、市の窓口業務省力化の実証、窓口案内業務システムの無償提供、市教委のオンライン教育支援、カーリング関連システム(北見工大との共同研究)の開発など地域に根ざした取り組みを進めています。同支店責任者の松本武(44)さんは企業誘致を約10年間担当した元市職員。「私の経験も生かしながら地方のDX化、情報格差解消に向けお役に立ちたい。KITAMI BASEの運営を通じて人をつなぐ場としても根を張っていければ」と話しています。

北見市北二条西2丁目8KITAMI BASE

整骨院を今年法人化、パーソナルジムを本格化 (株) Aisync (アイシンク)

あくつ整骨院(平成31年開院)は今年3月に(株)アイシンクとして法人化。阿久津悟院長(38)が社長を務めています。令和6年には、施設を建て替え、整骨院業務(柔道整復業)に加え、併設のパーソナルジム「フィジカルファースト」を本格化。同ジムでは、運動療法により、痛みの改善、再発予防、健康維持、筋力アップなどを図っています。姿勢・歩行のAI機器も導入。世界のスポーツ選手も愛用している「フォームソティックス・メディカル」(矯正インソール)の取扱認定院にもなっています。「保険範囲(自賠責・労災・健康等)の施術、自費による施術やジムでの運動など、患者さまに合った施術を提案しています」と話す柔道修復師歴16年の阿久津社長。スタッフ8人でこれら業務に当たっています。



北見市田端町32-24 Tel.57-6690

会員紹介ご希望の事業所は当所地域振興部(☎23-4111)宛ご連絡願います。(掲載:無料)

今後の予定

5月

- ◆19日 第267回全道商工会議所専務理事会議
- ◆20日 人材・労務委員会、交通観光委員会
- ◆21日 委員会視察研修、北見ビジネス総合サポートセンター運営委員会
- ◆22日 専門家個別経営相談(29日)
- ◆25日 外国人労働者雇用等個別相談窓口

6月

- ◆1日 監事会
- ◆2日 全国商工会議所観光振興大会2026 in 北海道分科会・交流会(釧路市)
- ◆3日 全国商工会議所観光振興大会2026 in 北海道全体会議(釧路市)
- ◆5日 専門家個別経営相談(12日・19日・26日)
- ◆8日 三役会、東北海道商工会議所連絡協議会要望活動
- ◆9日 道商連通常会員総会、夜間個別相談会
- ◆14日 日商簿記検定
- ◆15日 第341回常議員会
- ◆17日 創業実践セミナー(18日)
- ◆18日 日商合同委員会
- ◆19日 三役会
- ◆22日 外国人労働者雇用等個別相談窓口
- ◆24日 第76回会員事業所永年勤続従業員表彰式
- ◆26日 第227回通常議員総会
- ◆28日 珠算検定

編集後記

春、まっしろ 花粉症と気温差対策をしっかりと

雪もすっかり溶け、過ごしやすい季節となりました。この時期は、進学や転勤など年度替わりに伴い、忙しく過ごされた方も多いのではないのでしょうか。

さて、この季節には一つ、私にとって天敵ともいえるものが存在します。それは花粉症です。

私の場合、今年は3月下旬～4月上旬にかけて鼻水やくしゃみがひどく、匂いや味をほとんど感じられないという、なかなかつらい状況に悩まされております。せっかくの快適な気候も、少し残念に感じてしまいます。

今年花粉は、昨年よりも飛散量が多く、症状が悪化しやすいようです。マスクの着用や、室内に花粉を持ち込まない工夫など、しっかりと対策をしながら、気温差にも気をつけて穏やかに過ごしていきたいものです。